

シルバーがわさき

平成 20 年 10 月 15 日

第 32 号

財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根 34 - 19
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

<http://www.sjc.ne.jp/kawasaki/>

安全標語「危険予知 明るい職場 無事故かな」 中部会員 古口 宏

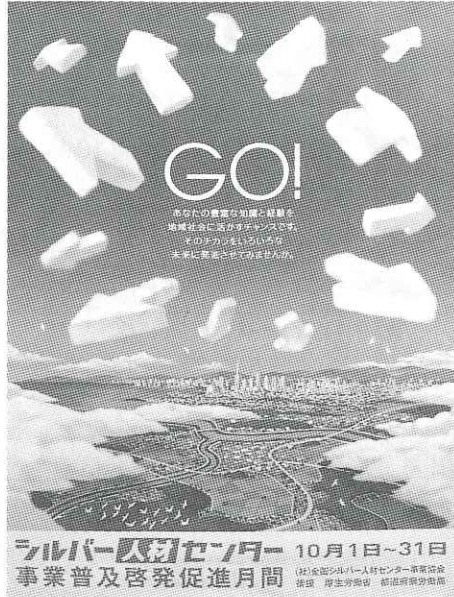
現在、人口構造の急速な高齢化と人口減少が進むなか、高齢者に対しても労働の担い手として、また、働くことをとおして健康づくりや生きがいづくり、社会参加をすることが求められています。

さて、全国のシルバー人材センターは十月を「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定め、さまざまな普及活動に取り組んでいます。

この時期、(財)川崎市シルバー人材センターも市内の方々がセンター事業を広く知り、センターを利用できるような月間活動を積極的に行います。

十月は、会員と職員が力を合わせて月間事業の推進をしていますので皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。

(平成20年度シルバー人材センター事業普及啓発促進月間用ポスター)



(財)川崎市シルバー人材センター事業普及啓発促進月間

☆月間取組事業内容

- 一 区民祭への参加
 - ・幸区民祭 十月十九日(日) 南部事務所 (会場 幸区役所)
 - ・宮前区民祭 十月十九日(日) 中部事務所 (会場 中央卸売市場北部市場)
 - ・あさお区民まつり 十月十二日(日) 北部事務所 (会場 麻生区役所)
- 二 駅前広報活動
 - ・新百合ヶ丘駅・登戸駅チラシ配布 十月二十三日(木) 北部事務所
- 三 駅前ボランティア活動
 - ・川崎駅前清掃 九月二十八日(日) 南部事務所
- 四 シルバー人材月間相談
 - (会員登録相談・仕事依頼相談)
 - ・南部事務所相談 月～金
 - ・中原・高津・宮前・多摩・麻生区役所相談 水・金
- 五 会員増強・受注拡大活動
 - ・タウンニュース掲載 十月十七日(金) 全区
 - ・口コミ活動(チラシは事務所に設置) 会員の皆さんからの紹介

皆様の参加で
取り組んでいます



多摩川清掃 (南部事務所)



各事務所の活動



麻生区民祭 (北部事務所)

除草講習会 (中部事務所)



年賀状作成講座 受講者募集

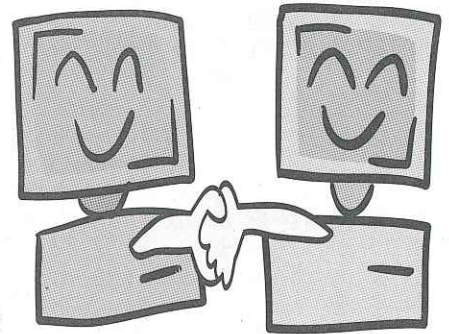
次のとおり、パソコン講座を開催します。年齢、経験は問いませんので奮って御参加ください。

講座名 年賀状作成

- パソコン（ワード）を使って来年の年賀状を作成します。

日時、募集人数

- 11月10日(月)、11日(火) (2日間)
- Aコース 午前10時～12時 10名
 - Bコース 午後2時～4時 10名
- 11月25日(火)、26日(水) (2日間)
- Cコース 午前10時～12時 10名
 - Dコース 午後2時～4時 10名



講師 経験豊かなシルバー人材センター会員 (ITグループ)

受講料 3,000円 (テキスト代含む)

申込み締切日 10月30日(木) (必着)

申込み者への通知 11月5日(水)頃

会場 川崎市シルバー人材センター本部事務所 2階会議室
川崎区堤根34-19 (JR川崎駅東口下車徒歩約12分)

申し込み方法

往復はがきに、①講座名及び希望コース名②住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入の上、下記宛に郵送でお申込みください。

応募者多数の場合は抽選となります。

〒210-0026 川崎市川崎区堤根34-19

(財)川崎市シルバー人材センター事業企画課 ☎044-222-6886

技能講習会実施のお知らせ

次のとおり、講習会を実施します。自分の食事を見直す機会としても御利用ください。

調理講習会

家事援助を行う際、対象となる若い世代から高齢者の食事への配慮の仕方・衛生面の注意点・調理の工夫等を学習し、実践に活かす情報を得ることを目的として実施します。

募集人員 二十四名

講習日時 十二月十一日(木)

午前九時半～午後四時

講習会場 てくのかわさき

高津区溝口一六―一〇

(JR武蔵溝口駅下車徒歩約五分)

申込締切 十一月二十一日(金) 必着

なお、受講料は無料ですが、食材費八百円は本人負担です(昼食は実習した料理を食べます)。

申し込み方法

往復ハガキに、①講習会名②氏名③住所④年齢⑤会員番号⑥電話番号を記入の上、左記あてに郵送でお申し込みください。なお、応募多数の場合は抽選となります。

〒210-0026 川崎市川崎区堤根三四―一九

(財)川崎市シルバー人材センター 事業企画課

☎〇四四―二二二―六八八六

平成十九年度 会員就業状況

平成十九年度の会員の就業状況を職群別に集計しました。

一番多く会員が就業している職群は、一般作業群（屋内外清掃・除草・カゴカート整理等）で、全体の四八・五％を占めております。次いで、管理群（駐輪場管理・商品管理等）で、全体の二八％です。このことは、主に企業や公社公団等の発注者からの受注が増えたことによるものと考えられます。

職群	職種内容	実人員	割合
技術群	家庭教師・講師等	2人	0.1%
	経理事務等	6人	0.3%
	自動車運転等	53人	2.7%
技能群	大工・塗装・植木等	105人	5.4%
	食品加工・部品加工等	16人	0.8%
事務群	整理事務・文書作成事務等	32人	1.6%
	宛名書き・賞状書き等	6人	0.3%
	アンケート調査・統計調査等	11人	0.6%
管理群	建物管理・駐輪場管理等	343人	17.7%
	商品管理・在庫管理等	201人	10.3%
折衝外交群	販売・集金等	51人	2.6%
	配達・集配等	62人	3.2%
一般作業群	屋外清掃・除草等	345人	17.8%
	屋内清掃・カゴカート整理等	596人	30.7%
サービス群	乗車誘導・安全指導等	6人	0.3%
	家事援助・子育て支援等	95人	4.9%
	その他のサービス	1人	0.1%
その他		12人	0.6%
合計		1,943人※	

※複数の職種内容で就業している会員は重複して集計しています。

◎会員募集のお知らせ

毛筆筆耕会員を募集します。毛筆筆耕について受注件数は、決して多くないのですが、コンスタントに宛名書きや賞状筆耕（全文や書き込み）の依頼があります。今までに仕事として筆耕の経験のある方や資格のある方はお申し出ください。また、六十歳以上で川崎在住のお知り合いの方で要件に合う方がいましたら各事務所まで御紹介下さい。

福島市シルバー人材センター

役員視察研修受入れ

去る七月三日、当センターの事業視察のため、(社)福島市シルバー人材センター役員十二名と職員三名が来所しました。



当日は、当センターの概要と現況を説明した後、財政基盤の強化・拡充、育児支援事業への取り組みなどについて、当センターの状況を説明するとともに、意見交換をいたしました。

就業上知り得た情報と守秘義務

センターでは、公共施設や特養施設、企業、事業所、店舗、個人家庭等から様々な業務を受託し、会員皆さんに提供しております。

会員皆さんは、就業上多くの情報に触れると思いますが、センター事業基本規程では、就業上知り得た情報は漏らさないことが定められております。

そこで、次のことを必ず守っていただくようお願いいたします。

- (1) 就業上知り得た個人の住所・氏名・電話番号その他の個人情報には第三者に漏らさないこと。
- (2) 就業上知り得た企業情報等の情報も第三者に漏らさないこと。

◆投稿・写真を募集します

会報編集委員会では会員投稿記事や写真などを随時募集しています。御応募お待ちしております。

◆募集内容

- ① 投稿記事：就業時の様子や経験談など 約300文字程度
- ② 写真：風景や草花や自作の絵画・彫刻などの写真（キャビネサイズ）に一言を添えて
- ③ 新年号向け写真・作品：新年に因んだ写真や自作の作品、書道など

◆応募方法

氏名・住所・電話番号を明記して御郵送ください。

◆送り先

〒210-0026

川崎市川崎区堤根三四一九
 (勸)川崎市シルバー人材センター総務課内

会報編集委員会事務局迄

※採用者には記念品を贈呈いたします。

センター事業のイメージにふさわしいキャラクター(動物)の募集について

当会報7月号で、センター事業のイメージにふさわしいキャラクター(動物)の募集をしましたが、平成21年2月27日(金)まで募集期間を延長いたします。

各事務所備え付けの応募用紙に動物名とその動物を選んだ理由を記入の上、奮って応募ください。応募は各人1通までとさせていただきます。

なお、自信のある方は、絵もご応募ください。

家事援助・子育て支援サービス 第一回南部事務所懇談会を傍聴して



子育て、介護という言葉がテレビや新聞で報道されない日はないこの頃です。シルバー人材センターでもかなりの人数の会員がこの業種に携わっているとのこと、ちょうど良い機会ですので傍聴させてもらいました。

当日は南部事務所から14名の会員が出席されました。自己紹介後、早速、仕事の内容と現状報告に入りました。最初は少し堅苦しい雰囲気でしたが、事務職員の巧みな司会進行で非常に多くの意見・提案・要望が出されました。それだけ皆さんが真剣に取り組んでいるあらわれではないかと思えます。皆さんに共通していることは仕事が楽しく、相手に喜んでもらえるのが嬉しいということではないでしょうか。

ところで読者の皆さん、『家事援助サービス』とはどんな仕事か御存知ですか？

主としてお客様は、両親共働きで子供がいる家庭、産前・産後の家庭、お年寄りの家庭、自営業のお宅への訪問サービスといったところです。仕事の内容は、清掃、洗濯、料理のサービスを2、3時間提供することになってます。こう書くとき

れい事に済んでいるようですが、実際にはお客様によって要望も様々で、計画通り自分の思うように仕事が進まないこともあるようです。お互いの信頼関係で成り立っている仕事ですので、ついついお願いされると心優しい会員さんは断り切れず受けてしまい、気がついたら家事全般になっていたり、時間延長してサービスしたり、頑張り過ぎる面もあるようです。

サービスを提供する側も受ける側もほとんどは満足していると思いますが、お客様が40件近くにもなりますと現場に任せつきりになってセンターとしても目が届きにくくなるのも否めません。

原点に立ち返り、仕事の内容をチェックして標準化しバラつきをなくして更に、良質のサービスを提供しようという話に煮詰まってまいりました。

幸いこの4月からセンターにも、家事援助サービスのコーディネーターとして、専門の職員が配属され、どんな些細なことでも相談して下さいと力強く発言されておりました。

どうぞ、この仕事に興味のある方も含めて、気軽に事務所へ御連絡ください。

二人の孫たちを保育園にお迎えに行くのが家事援助？と恥ずかしくも自負していた筆者にとっても大変参考になった懇談会でした。

これからどのように改善され変化していくのか期待しつつ、是非、次回も傍聴させてもらいたいと思います。

記事・文責Ⅱ会員編集
委員Ⅱ山本 功

家事援助・子育て支援サービス 第一回懇談会（南部事務所報告）

平成20年8月27日（水）午後2時～4時

本部2階会議室 出席者19名

子育て支援サービスに伴い、家事援助サービスや非常に高まってきています。当センターとして、それらのニーズにこたえるため、この分野の就業を増やしていくことが重要であると認識しています。そのためにも、現在の就業状況を把握し、問題点を洗い出し、改善していかなければならないと考え、この分野で就業している会員に集まっていたいただき、意見等を出してもらうことを目的として、懇談会開催を計画しました。話し合いの結果、次のような意見や提案が出されました。

仕事量が徐々に増え、契約時間内に終わらないという意見が、多くの会員から出ました。その他、発注者より良いコミュニケーションの取り方や会員が交替する時に引き継ぎがスムーズに行える方法等、貴重な意見が多数出され、事務所側としても検討事項が明瞭化され、今後の問題解決に大いに役立つ内容でした。

この懇談会をステップに、さらに家事援助サービス・子育て支援サービスの改善を図り、充実させていきたいと考えています。



事務所だより

★南部事務所

☎2222-1550

◎平成20年度南部事務所安全対策について



7月28日(月)、シルバー人材センター隣にある川崎市福祉センターグランド内の樹木整備の現場作業を、小島委員、親松委員、皆川対策員で巡回・指導を実施しました。今回は3日間にわたる現場で、樹木はそれほど大きなものはありませんが、グランドの性質上一般市民の方の出入りに対する注意が必要でした。梯子の設置場所、対住民対策等ほぼ問題なく、安全を確認しながら作業を実施しておりました。

8月28日(木)、植木班を対象とした安全適正就業に係る会議を小島委員、親松委員の同席のもと開催しました。今回は7月の事故を受けたこともあり、熱心で活発な議論が行われ、また、両委員からの適切なアドバイスもいただき、たいへん意義のある会議となりました。安全意識について、このくらいはいいのではと眼をつむつたり、ここまで対策を取れば絶対安全であると独りよがりをしたり、これで全て問題は無くなったと安心したりすれば、事故は起きてしまうことが多いものです。絶対安全というものは無いと常に肝に命じ、いつも緊張を持って作業することの徹底について、指導してまいりたいと存じます。

◎建物の定期清掃 講習会のご案内

平成20年内に、南部事務所にて、左記のとおり、講習会を計画しております。定期清掃に必要な、ポリッシュャーの使用方法、モップ掛け等の技術・知識を御指導します。この仕事に興味があり、ぜひ携わってみたいという方は、南部事務所に申し出て下さい。

◎宝寿会「納涼会」(報告)

平成20年8月22日(金) 参加者30名



本年は例年になく酷暑が毎日続きましたが、夕刻より、所長・職員を始め多くのの会員が、南部事務所近くの会館に集合。和やかに歓談しながら納涼の一夜を過ごしました。今年も、総当たり抽選会もあり、全員が嬉しそうに賞品を抱え、無事帰路に着きました。

報告者 新明 國由

◎宝寿会よりお知らせ

今後の行事として、12月に「忘年会」、1月、2月に「一泊旅行」を計画しております。また、具体的な日程は決まっておりますが、決まり次第、南部事務所に各行事の「お知らせ」を掲示しますので、奮って御参加下さい。

★中部事務所

☎8222-5031

◎仲良し会忘年会のお知らせ

久しぶりに中部事務所の忘年会を下記の日程で開催いたします。

日時 平成20年12月12日(金)
午後6時30分から

場所 高津区溝口酒蔵十字屋3階
会費 女性四千円・男性五千円

参加を希望される方はTEL853-2029池淵迄もしくは中部事務所に参加希望者名簿を用意しますので、そちらに記入でも結構です。申込締切は12月9日(火)までです。皆様奮って御参加下さいませようお願いします。

代表幹事 池淵 純

★北部事務所

☎980-0131

◎家事援助・福祉サービス説明会(報告)

平成20年9月26日(金) 参加人数13名

北部事務所会議室にて、家事・福祉サービスを希望している男性会員へ説明会を実施しました。当日は、現在就業している4名の会員から、就業の内容、発注者宅との連絡等、今までの経験談等をお話し頂きました。



まためとして、受注増加に対応出来るように会員のグループ化を図っていきたくと主旨を説明し、御理解をいただきました。

◎就業会員募集

北部事務所では次の作業につきまして希望される方を募集しております。御希望の方は事務所までご連絡下さい。

①清掃作業

アパート・マンションでの短時間清掃、有料老人ホーム等での清掃・洗濯等。年齢制限、時間・回数が短い等条件がある場合もございます。

②除草作業
作業件数が多い仕事です。出来れば車等で多摩、麻生区を幅広く対応出来る方。

◎北寿会「納涼会」(報告)

平成20年7月27日(日) 参加人数29名
北寿会「納涼会」をJR登戸駅近くの磯料理「元海」で開催いたしました。

多くの会員に参加いただき、笑顔が飛び交うなか、美味しい料理をいただきながら、会話が弾むなど、楽しいひと時を過ごすことができました。
北寿会幹事

◎北寿会新年会(お知らせ)

時期 平成20年1月下旬
場所 現在検討中です

新年早々の行事となり、皆様との初顔合わせとなるかと思えますので、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

日時、会場等は現在未定ですが、決まり次第、北部事務所掲示板をお借りして御案内させていただきます。
北寿会 幹事一同

配分金支払日のお知らせ

10月分から12月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

10月分	11月25日(火)
11月分	12月25日(木)
12月分	1月26日(月)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。

告 白

全国31か所のリゾートホテル
お届けするのは、
こころ豊かな時間です。



川崎市シルバー人材センター会員様
保養所契約施設(1泊朝食付)
お得にリゾートをお楽しみ下さい
大和リゾート(株) 横浜営業所
横浜市戸塚区品濃町549番2
Tel. 045-825-6082 担当:北浦

契約保養所のパンフレットは各事務所に置いてありますのでご覧ください。

会員投稿ひろば

女性をたたえる

— 古い英和辞典と子宮ガン —

柳澤 博(北部会員)

昭和二十四年、横浜のある旧制中学を卒業した。当時は満足に食べるものもなく、お弁当は一部イモであった。私だけでなかった。ただ、極貧であった我が家は、私の英語の辞典を買うことができなかった。極貧の理由の一つに母親の子宮ガン入院生活がある。二十二、二十三、二十四年と子宮ガン再発により家計の圧迫が原因だったと思う。二十五年辞典を買ってくれた。三百円であった。母親は私に「ゴメンネ」といった。小学校しか出ていない母親は英語はわからなかったが泣いていた。今もこの辞典を六十年間使用している。すべからず女性にはあたたかくそして強い。辞典は私の宝として亡母と共にある。

川 柳

土井 敏明(南部会員)

健康と 人生楽しむ 老後かな
ボケ防止 常に気配り 心がけ

シルバーひとくちメモ

自転車安全利用五則

自転車に乗るときのルールを守り、交通事故に注意しましょう。

- 一 自転車は車道が原則 歩道が例外※
自転車は「(軽)車両」です。車道を通行しましょう。

※「自転車及び歩行者専用」の標識がある歩道は自転車で行うことができます。



- 二 車道は左側を通行
車道の左側を通行し、右後ろからくる車にも注意しましょう。

- 三 歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行
歩道を行くときは歩行者の通行を妨げないようにしましょう。

- 四 安全ルールを守る
飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
夜間はライトを点灯
ライトのほか、自転車の側面に反射材をつけましょう。

- 五 子どもはヘルメットを着用
子どもが自転車に乗るときや、子どもを補助いす等に同乗させるときは、安全確保のため積極的にヘルメットを着用させましょう。